

5年間の活動の記録



教室の様子

無料英語教室「西南一粒の麦 English Academy」

「西南と言えば英語」と言われることから、「これからの中学生も達には必須となる英語の教室をやろう」「英語の成績を上げる教室ではなく、英語を学ぶことが好きになる、楽しくなる教室をやろう」と積立金の活用として、最初に出たのがこの無料英語教室でした。

西南学院では創立当時から、キャンパス内に多くの宣教師が生活し、伝道のかたわら英語を教えていました。リラックスした雰囲気で、読み書きよりもまず、英語を体いっぱい受け止めるとこからスタートする教室です。家庭で親が子どもに母国語を伝えるように英語を伝える。そういう思いのもと始めました。

強い思いの一方で、どこで開催するか、その講師はどうする、運営できるのかという現実的な課題がありました。これについては、西南学院の大きなご支援により解決できました。場所については、西南学院百年館(松緑館)を使わせていただけすることになり、講師派遣ならびに運営については、西南学院全額出資の収益事業法人である「株式会社キャンパスサポート西南」に委託することとし

ました。

そして、財団設立から半年後の平成28(2016)年11月、第1期生12名の子ども達とともに開講し、毎週火曜日の17時からテキスト等を使わない、体で英語を感じる教室を始めました。その後、教室から飛び出し、サマースクールを開催したり、西南学院大学の留学生との交流を行ったりと内容の充実を図り、子ども達も第5期生まで誕生しました。

この教室は、小学校低学年を対象に3年間を1クールとしており、令和2(2020)年3月に、初めての修了証書を1期生に対し授与しました。

残念ながら、令和2(2020)年初頭からの新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、この年は開催中止を余儀なくされました。しかし、このような状況のなかでもこの教室を継続できないか検討を行い、翌令和3(2021)年4月からは、オンラインにより、教室を再開しています。